【基本情報】

従業員等の男女比率	男性4：女性1
従業員等の平均年齢	40.4歳
拠点	新横浜本社、静岡工場、大分工場、熊本工場

【健康経営戦略マップ】

健康投資

様々な効果に関連する健康投資

生活習慣の改善推進

健保直営・提携の医療機関を活用した疾病予防、早期発見/治療の推進

従業員健康管理システム※1の整備および充実

- 「7つの健康行動」※2の実践
- 健康増進イベント(歩活、各種スポーツ大会)の実施
- 特定保健指導の推進
- 就業時間内・事業場内全面禁煙、および禁煙に向けた従業員サポート
- がんの早期発見
- 健康高リスク者への受診勧奨
- ストレスチェック
- 正しい健康知識習得に向けた従業員向け教育

健康投資効果

健康投資施策の取組状況に関する指標

- 特定保健指導実施率
- 能動喫煙・受動喫煙の防止
- がん検診の受診促進(肺・胃・大腸・婦人科)
- 精密検査受診率
- ストレスチェックの受検率
- 健康eラーニングの受講率

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

- 「7つの健康行動」の項目別実施率
- 「7つの健康行動」の全項目実施率

健康関連の最終的な目標指標（KPI）

- BMI25以上の比率(生活習慣病)
- HbA1c6.0以上の比率(生活習慣病)
- 喫煙率
- がん検診受診率
- 1週間以上休業率
- 時間外労働

5つの重点領域※3

健康経営の浸透状況

健康経営の推進、および健康的な職場環境の実現に関する従業員の実感度

方針現実のための体制・環境

経営トップを最高責任者とした健康経営推進体制、健康保険組合、産業医/看護師、従業員組織との定期的な連携

サポート、組織的支援（POS）・WSC等

- ・従業員エンゲージメントサーベイ
- ・職業性ストレス簡易調査（上司支援/同僚支援）

健康風土の醸成

目標年：2030年

KGI

生産性向上
- ・アブセンティーズム
- ・プレゼンティーイズム

ワークエンゲージメント向上
- ・持続可能なエンゲージメント

医療費の削減
- ・一人当たり医療費

健康経営の目標

- ・心身ともに健康的な職場環境の実現
- ・従業員の生産性の向上
- ・従業員のワークエンゲイジメントの向上

健康経営の推進方針

富士フイルムグループパーパスの現実に向け、価値創造プロセスを力強く推し進めるため、従業員一人一人が心身ともに健康で意欲高く働ける状態を目指す。

経営方針

富士フイルムグループパーパス

地球上の笑顔の回数を増やしていく。

パーパスの現実に向けてアスピレーション(志)を持って中期経営計画を実行し、持続的な企業成長を目指す

従業員の健康課題

従業員の健康レベルを上げ、意欲高く働ける職場環境を整備し、プレゼンティーイズム、アブセンティーイズムの改善を図る

社会的価値

事業活動を通じて社会課題の解決に取り組み、サステナブル社会の実現に貢献する

企業価値

心身共に健康で意欲高く働く従業員を基盤として、社会にイノベーティブな価値を提供し続け、持続的に成長する

※1 Health Data Bank、Kencom

※2「7つの健康行動」

①週1回以上、体重をはかる
②自分の健診結果を確認する
③週1日以上、お酒を飲まない日をつくる
④1日6時間以上の睡眠をとる
⑤平均30分/日以上歩く
⑥最近の歩活にエントリーする
⑦タバコを吸わない

※3「5つの重点領域」

生活習慣病(BMI、HbA1c)、喫煙、がん、長時間労働、メンタルヘルス